



36年ぶりのお色直し……完成した同窓会館外景

栄光の創立百周年式典迫る

総工費
八千万円
新装同窓会館が完成！



同窓会報 第34号

平成12年8月1日

(社)上田高等学校同窓会

〒386-0024 上田市大手1-9-8

TEL/FAX 0268-22-3146

発行人 水野春海

(発行部数25,000部)

印刷所 田辺印刷(株)

母校100周年 記念式典と 祝賀会(兼会員大会)のご案内

★期日 10月7日(土)

記念式典 会場 上田市民会館
式典 午前10時

講演 「科学技術と21世紀の日本」 丸山瑛一氏(51期)

祝賀会 会場 上田高校体育館
(兼会員大会) 受付 正午より
開会 午後1時
会費 3000円

(社)上田高等学校同窓会

星霜百年。歴史と伝統を刻んだ、由緒ある古城の校門を出た三万人の旧制上田中学校、上田松尾、上田高等学校卒業生と在校生にとって、誠に感慨深い、母校創立百周年の栄光の記念式典が、いよいよこの秋十月七日(土)午前10時、上田市民会館大ホールで、同記念祝賀会が同日午後一時、母校体育館で、平成十二年度会員大会(総会)を兼ねて盛大

に開催される。明治八年九月、師範講習所第十六中学区予科学校を、旧上田藩主居館跡の現在地に設立を前身とし、同十七年九月県立に移管、長野県中学校上田支校を経て、同三十三年(一九〇〇年)四月に独立し、長野県上田中学校として、晴れてその月十七日に開校式を挙行した。それから百年。明治、大正、昭和、そして平成。変革と、戦乱と、激動の時代を、幾多の学友たちが、若い日の生命と情熱を燃焼させ、それぞれのかたちで乗り越え、真摯に歩み続けて来た。その間一貫して、質実剛健、文武両道を尚ぶ校風のもと、進取の気性と、向学の伝統を守り、培って来た。また母校のこの一世紀は、三万の同窓生が、それぞれの

多彩で充実したこの記念事業の先陣を切って、母校の校門の真ん前という全国的にも数少ない好立地の同窓会館が、昭和三十九年(一九六四年)四月の竣工以来最大規模の、総工費八千万円をかけて全面的に改装し、この七月十九日近代的な姿で完成した。面目一新した同窓会館は、多くの同窓生にとって、親しめる交友と憩いの場となり、在校生にとっては、力強い、確かな学習の城となり得るものと思う。(佐)

(関連記事二・四・五・八頁)



お堀 ばた

▽母校百周年を迎え、式典を始め諸事業が計画されている。内容は別面で紹介の通り、盛りたくさんである。いずれも聞きごたえ、見ごたえのあるものばかりと思われ、期待される。

▽百年に一度の催事だけに、各担当委員会で英知をしばって実施内容の充実を図っている。

▽卒業三十周年など、周年記念で、母校に何かを寄贈する「習わし」がある。それは、社会人に成長して、母校に、感謝の気持ちを表してのことと思う。卒業して三十年経てば社会的にも重要視される時期だし、五十年も経てばすでに現役を退いた人、まだ最高ポストで社会に役立っている人、また不幸にして他界をした人など、さまざまな人生を送っている。

▽人の一生は「滴」のようなものだが、その一生の中で、いま生きているということ、生きてきたということに「感謝」の気持ちが無ければ、人間としての価値が失われてしまふのではないだろうか。

▽百周年は、一生の中の好機と思わなければならない。上田高校(旧制中学・上田松尾を含め)に在籍して、ただ一度しか迎えない、こんな機会に、何かを後世に残して伝えられたら卒業生(在校生を含めて)の一員として母校に「感謝」の気持ちを表しておける、と思うのは筆者だけだろうか。(横)

紙面案内

- P2 代議員会 同窓会館リニューアル
- P3 支部だより 新校長の横顔 母校の状況
- P4 百周年記念事業 各委員会報告
- P5 《ター》 N響 吾蔵展 百年史 ゴルフ大会等
- P6 母校の班活動紹介
- P7 同期会・運動部OB会の近況
- P8 《ター》 百周年記念事業募金状況

母校創立
百年事業

中間報告など

代議員会

諸議案を承認

平成十二年度代議員会は五月二十七日、約二百人が出席して開き、十一年度事業報告・決算報告・監査報告と十二年度事業計画案・一般会計予算案を原案どおり会員大会に提出することを決定した。

また、今年度の会員大会は十月七日に母校体育館で行う母校創立百周年記念祝賀会を兼ねて開くことを決めた。十二年度の目玉事業は、母

年々減収の

「維持会費」

一般収入に影響

平成十一年度の一般会計収支決算は、別掲のとおり二十一万八千余円を十二年度に繰り越しまとまった。

この中で、収入の大きな財源となっている「維持会費」が、年々減少傾向をみせている。

期別拠出額は、別掲の一覧表のとおりで、期別八十二の内、前年比一〇%を越えた期は、22、44、4、53、57、58、61、65、68、70、71、72、77の十二の期のみ。

また、一人当たりの金額は十一年度は二千三百三十四円で前年比九・七%となっている。これは、本年、母校創立百周年にあたり記念事業募金

同窓会「維持会費」期別拠出額一覧表 (平成11年度)

期	人数	金額	期	人数	金額
16	1	500	59	64	134,500
18	1	1,000	60	65	143,500
19	3	4,000	61	65	158,000
20	2	2,500	62	36	76,000
21	1	1,000	63	44	90,000
22	2	5,000	64	63	119,000
23	4	5,000	65	59	119,000
24	3	2,000	66	38	90,000
25	4	5,500	67	37	63,000
26	8	15,000	68	46	104,000
27	9	11,000	69	43	84,000
28	12	22,000	70	55	141,000
29	15	34,000	71	47	97,000
30	8	15,000	72	47	108,000
31	8	15,000	73	35	62,000
32	12	24,000	74	33	65,000
33	20	51,000	75	46	80,000
34	25	67,000	76	39	67,000
35	22	38,500	77	24	42,000
36	17	30,000	78	36	61,000
37	20	55,000	79	24	40,000
38	26	68,500	80	31	55,000
39	31	108,500	81	22	38,000
40	33	68,500	82	29	61,000
41	34	72,500	83	21	38,000
42	43	140,500	84	19	35,000
43	45	83,500	85	22	45,000
44-5	63	134,000	86	19	37,000
44-4	65	139,000	87	31	64,000
45	6	9,500	88	18	37,000
46	48	81,000	89	18	36,000
47	56	136,500	90	28	56,000
48	69	171,000	91	18	44,000
49	83	164,000	92	11	22,000
50	114	234,000	93	12	24,000
51	73	163,000	94	15	30,000
52	82	168,500	95	12	22,000
53	99	242,500	96	10	20,000
54	86	173,000	97	18	39,000
55	73	159,500			
56	71	148,500			
57	86	184,000			
58	80	207,000	合計	2,863	6,109,000

が予定されているための減収とみられるが、年々の減少傾向に歯止めをする方策を考えないと、一般会計に影響が出るものと予想される。

【一般会計】(要約)
11年度決算額・12年度予算額

○ 収入の部

(単位:円)

科目	11年度決算	12年度予算
新入生入会金	3,830,000	3,840,000
維持会費	6,109,000	5,000,000
会館維持負担	329,500	200,000
会報広告代	540,000	604,000
その他計	2,397,449	450,000
前年度繰越金	342,097	218,449
合計	13,548,046	10,312,449

○ 支出の部

(単位:円)

科目	11年度決算	12年度予算
管理費	11,166,535	8,049,000
人件関係	4,057,230	4,414,000
会議関係	2,824,108	500,000
通信費	1,485,569	1,200,000
その他計	2,799,628	1,935,000
事業費	2,163,062	2,238,000
会報関係	1,119,008	1,150,000
その他計	1,044,054	1,088,100
予備費	0	25,349
合計	13,329,597	10,312,449
収支差引残額	218,449	(次年度へ繰越)

同窓会館リニューアル

同窓会館は、会員の皆様が気楽に立寄り、気持ち良く使える会館を目ざし、同窓生による設計(八社)、施工(四社)

は、「百周年記念事業に全力を注ぐ」むね述べられた。二階は、階段を上がって正面が談話室で、眼下に上田高校の古城の門があり、お堀や学校全体を眺めながら歓談できる。なお、資料室・会議室・ホールがあり同期・同級会などに大いにご利用を。

かった。

席上のあいさつで、水野理事長ならびに新任の猪熊校長

は、「百周年記念事業に全力を注ぐ」むね述べられた。

てくれる。事務所は、入って右側、奥は今回改装の目玉、八十名収容の学習室。

祝100周年

70期 募金目標額

達成!!

皆様方のおかげです、ありがとうございました。
この勢いで、卒業30周年の記念品を68・69期の先輩と共に、母校へ贈呈することになりました。

※引き続き皆様のご寄付を受け付けています。

【振込先】 八十二銀行 上田支店 普通 626077
上田高校 第70回 代表 滝沢 修一



栄えある受章おめでとうございます

平成11年度 秋の受章者

永井 泰美氏 (34期) 勲四等旭日小綬章
倉沢 和夫氏 (36期) 勲五等瑞宝章
小山 正邦氏 (39期) 勲四等瑞宝章
山辺 力氏 (45期) 勲二等瑞宝章
松尾 昭氏 (46期) 勲四等瑞宝章

平成12年度 春の受章者

南沢 貞美氏 (40期) 勲三等旭日中綬章
小林 孝正氏 (42期) 勲五等瑞宝章
半田 重雄氏 (42期) 勲三等瑞宝章
城下 昭一氏 (44-5期) 勲四等瑞宝章
森 達夫氏 (44-5期) 勲四等瑞宝章
井出 賢次氏 (46期) 勲四等瑞宝章



猪熊啓司先生プロフィール
母校の新しい校長に猪熊啓司先生が着任した。猪熊先生は昭和十六年東京生まれ。昭和二十年戦争の激化で父親の出身地群馬県に移住。高崎高校から東京教育大学を卒業し長野県で教師となる。上田千曲、野沢北、中高交流人事で上田一中、長野高、松本深志(教頭)。そして小海高校長、県教委教学指導課を歴任した。

新人生に “松尾が丘の田耕せ”

猪熊新校長インタビュー

「校門は全国的にも珍らしい。引き付けられるものがある。そんな感じです。伝統校として、まじめそうな生徒が多い。しかし、髪の色染まってる生徒がいるのも時代の風潮なのかと思っています」猪熊校長は穏やかにこう話された。上田高校は今年創立百周年を迎え、着任早々大きな行事がある。が、教頭だった松本深志高校の時、百二十周年の経験を持つ。

「祝賀会は体育館で行うが、たぶん卒業生はあふれるでしょう」と心配する。「百周年は一九〇〇年に対する二〇〇〇年、意義深いなあ」と話された。入学式では新人生に次のように語ったという。「百周年に入学するのはまれな経験だ。締めくくりでもあるし新しい出発点でもある。村上鬼城の句に『生き代り死に代り打つ田かな』がある。」

支部だより

関西同窓会は10周年

松尾が丘の田を耕やしてくれ」と。上田高校は普通高校では県下最大規模。全学年九学級編成となっている。創立百周年はそんな時に迎えた。次の百年に向けて第一歩を踏み出すが、大規模校としての学校運営、どう舵とりするのか、猪熊校長の手腕が注目される。

今年には母校百周年であり加えて関西同窓会十周年でもある。関西の目玉の一つ、文化交流の春の部は大阪を舞台に行われた。文楽を学び、大阪ドームで

盛りあがる長野支部

長野支部総会(七夕会)は、恒例により七月七日長野市の山王共済会館で開催された。猪熊新校長ほか本部、関東、関西から多数の来賓を迎え、百周年記念事業や母校の近況に話の花が咲いた。今年も、小山支部長を中心にして会の発展を図っていき

今年の総会はEメール参加も 関東同窓会

七月一日神田如水会館で開催された第三十九回総会は、うだる暑さの中、約二百三十人が参加した。米寿の大先輩から新卒98期生まで、和やかな熱気にあふれる盛会となった。船渡和男氏(72期野球部OB)がスポーツ科学をテーマに講演、好評だった。関東同窓会ではホームページで総会参加を呼び掛け、Eメール参加組が登場したのは

転勤組大歓迎

中南信支部

平成六年発足以来、「さわやかな紅葉の頃」を合言葉に毎年松本で会員総会を開いている。会員総数は約四百余名。支部会長の小林茂昭氏(54期)を中心に幹事会のみとまりは抜群である。今後の課題としては、伊那飯田在住同窓生が参加しやすい企画と転勤組同窓生も気軽に参加できる会にし、中南信にしっかり根付いた支部にしていきたい。

母校の状況

(平成十二年五月現在)

全定制		全 日 制				定 時 制				
学 年		1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計
クラス数		9	9	9	27	1	1	1	1	4
生徒別	男	197	198	204	599	10	9	7	6	32
	女	169	170	159	498	9	8	5	3	25
	計	366	368	363	1,097	19	17	12	9	57

生徒数 全・定合計 1,154人(男631人 女523人)
教諭・講師 82人 事務職員 6人 助手・校用技師 6人
学 校 長 猪熊啓司 全日制教頭 中谷 進
定時制教頭 保科克弥 事務 長 丸山直巳

75期 (昭和52年3月卒業) のみなさんへ

本年は75期が、記念式典・祝賀会の当番期です。多数の出席(手伝い)をお待ちしています。

■会員大会(1面参照)に引き続き同期会を開催いたします。

日 時/平成12年10月7日(土) 17:00~

場 所/大門町 ささや 22-0128

連絡先/小宮山陽一(1組) (株)ヤナギダ 42-2821

竹内 明(6組) 不動産企画(株)26-6017

■卒業25周年記念コンペ

日 時/平成13年6月3日(日)

場 所/未定

連絡先/河本秀男(4組) ペニーレイン 62-1026

斉藤栄嗣(6組) サイトリネンサプライ 026-275-2811

85人のN響大オーケストラ

地方では画期的文化イベント

市民の人々への還元も兼ねた文化イベントです。上田市及び上田市教育委員会の協賛も得て、左記の通り開催されます。メンバー八十五人による大オーケストラは、地方公演として画期的です。本校OBも数人演奏に加わって、花を添えます。

○日時 10月30日(月)

○場所 18時30分開演
上田市民会館

○指揮 岩城宏之氏

○ソリスト ピアノ 峰村操氏(79期)

○OBは百瀬和紀氏(58期)他

○演奏曲目

・ワグナー

「マイスタージンガー前奏曲」

・ベートーベン

「ピアノコンチェルト第5番」

・ドビッシ

「牧神の午後への前奏曲」
・ラベル「ボレロ」ほか
○入場料 三千元
(チケットの販売方法は左表
屋の公演もありますが、こ
れは在校生向けで、現役の吹

奏楽班、室内楽班と一緒に演奏することになっています。
創立百周年記念にふさわしい、多くの人々の心に残るコンサートになるでしょう。
(龍野彰宏)

十年ごとに発行している会
員名簿は、今回も従来と同様
に発行することが、実行委員
会で決定
され、三
月には会
員に住所等の確認の往復はが
きを送り、より正確な会員名
簿を会員の皆様にお届けしよ
うと、九月末発行を目指して
います。

同窓会名簿 9月末発行予定

おかげさまで四千部の予約
があり順調です。現在も予約
受付中です。
ご希望の方は、
千三八六〇
〇二四上田市大手一〇九八
上田高校同窓会事務局まで
お申し出下さい。
(事務局)

N響コンサート チケットの購入方法

1.お申し込みは往復ハガキで

▲申し込み先

〒386-0012

上田市天神2-4-74

上田市教育委員会生涯学習課内

上田高等学校創立100周年

N響コンサート係

原則としてハガキ1枚でチケット2
枚(1枚のみご希望の方は申し込み
ハガキに明記のこと)

▲申し込み締め切りは8月31日

(当日消印有効)

2.座席の指定は抽選

全席一律料金のため、9月11日厳正な
抽選を行う。当選落選の別は返信用ハ
ガキでお知らせする。

当選者はハガキを引換券とする。

3.チケットの引き換え

▲引き換え場所

〒386-0024 上田市大手1-9-8

上田高等学校同窓会館

創立100周年記念事業委員会

▲引き換え期間

10月2日(月)~10月10日(火)

午前10時~午後4時

引換券にチケット2枚分の6,000円(1枚
の場合3,000円)を添えてお引き換え下さい。

なお、遠方の方で郵送をご希望の方は引
換券と6,000円(1枚の方は3,000円)、郵送
料430円(簡易書留)の代金を添えて現金書
留で上記引換所へお申し出下さい。

(10月5日必着)

立100周年 備順調に進む 中間報告

見栄えのする展覧会に

川村吾蔵彫塑展



松尾祭も創立100周年を祝って...

偉大な先輩がいたものだ
など胸像、理想の牛の像、裸
婦など。見る人に何かを語り

息もピッタリに、明るく、し

で、どしどしご予約頂きます

校歌にはカラオケも

CD製作 OB中心に

母校創立百周年を記念し、
校歌をはじめ、凱歌、応援歌
等約10曲をCDに収録しまし
た。

また、CDの空き容量を利
用して、パソコンで見れるよ
う百年史を振り返る写真集も
合せて収録しました。

校歌は、演奏と合唱
を一曲、カラオケのみ
を一曲、プロに依頼し
ました。同窓生の皆さ
んから、校歌を歌う際
の伴奏をぜひのご要
望がありましたので、
歌いやすい伴奏をつけ
ました。

そのほかの愛唱歌に
つきましては、グリー
班OBの皆さんを中心
に、春から練習を重ね、

記念誌委員会のご
協力を得て、学校創
立当初の珍しい写真
やオリジナルポスト
カード、歴代の校長
先生の写真等を三十
枚ほど収めました。

いずれも、珍しい記
録としてご覧頂けま
す。九月初旬完成予
定で、現在予約受付
中です。税込二千円
で販売いたしますの

鹿教湯
信州鹿教湯の旅館印鑑
山田幸夫

〒386-0322 長野県小県郡丸子町鹿教湯
斎藤ホテル
TEL0268-44-2211 FAX0268-45-3540

55期同期会開催

9月16日(土) 午後6時

(午後5時30分受付)

東京ドームホテル

42階ペガサス



今年は母校創立100周年。

同期生の親睦を深めると共に
一足早く母校の100周年を祝おう

幹事

- 東京 秋山弘志 (8組)
- 関 五郎 (1組)
- 遠山武彦 (8組)
- 宮島光男 (6組)
- 上田 大井信一 (6組)
- 栗田正実 (2組)



松尾祭「幸セクラス計画」…各クラス代表パフォーマンス

上田高校創立 記念事業の準備 各委員会からの

活躍した彫塑家・川村吾蔵のことです。
吾蔵は南佐久郡臼田町の人。上田中学第二回の卒業生です。吾蔵はアメリカでは師マクモニスと共同制作で、公共彫刻・モニュメントなどに多くの大作を残しています。
今まであまり知られていませんでしたが、ここに来て脚光を浴びています。大変興味のわく彫塑家です。
吾蔵の彫塑展は新装なった同窓会館で十月五日から二十日まで開きます。
作品は野口英世、島崎藤村、ヘレンケラー、マッカーサー

かけてくるようです。リニューアルの会館での展示で見栄えがすることでしょう。
このような大先輩がいたことに同窓生として、大いに誇りを感じます。御来館を！
(荻野幹夫)

OB同士の親睦を 記念ゴルフ大会

創立百周年記念ゴルフ大会は、記念式典の前日十月六日、軽井沢町の中軽井沢カントリークラブで行います。
同窓生全体に呼びかけてのゴルフ大会は初めてのことであり注目されています。
老いも若きもOB同士で大いに親睦を深めてプレーをし、次の日の記念式典、続く会員大会を兼ねる祝賀会を盛り上げてもらいたいものです。
募集する参加者は二百人。郵便ハガキかFAXで受け付け二百人で打ち切ります。住

『校史』高校編の続編にし

たかどうか、など色々な意見がありましたが、結局、一目とにしました。そして、期ごとに資料を集めレイアウトを

ビジュアルな編集で

上田高校百年史

にすることになりました。そして、単に郷愁を誘うだけのものではなく、これからの百年につながるものにしようと思

りました。
編集委員会では、A4版、

員のの方に原稿提出依頼をし、

かも重々しく歌いあげ収録する事が出来ました。

よう、重ねてお願い申し上げます。
(柿崎規二)

所、氏名、卒業期、参考ハン

校の百周年を市民にも祝ってもらおうという趣旨です。

奮って応募を

記念のOB書作展

費用はプレー代一万二千元(食事付)、参加費三千元。競技方法は18ホールストロークプレー(新ベリア方式)。

上田高校のOBには学校で書道の教師をしているなど書家も多くいます。また書道の教師でなくても書を手掛けて

永六輔氏講演会

多くの本を出版したり、ラジオの番組などで人気を集める永六輔氏(50期)は同窓生

この機会にOBの作品を一

屋の部は上田高校で行い、在校生が対象、夜の部は六時から上田市民会館で。無料で市民にも開放します。上田高

書道班OB会。(関 陸夫)

FOREST & OBSIDIAN

地元発信の緑とゆかりとファンの天然水を通じて、
人と人の輪を大切に、健康志向の暮らしを応援いたします。

森と黒曜石のハーモニーから生まれた
和田峠の天然水。

和田峠の黒曜水

非加熱殺菌

●お問い合わせは 発売元

株式会社日本ウォルナット

代表取締役社長 羽田 義久 (65期)

〒386-0701 長野県小県郡和田村1029
TEL0268-88-2037 FAX0268-88-2753
E-mail:hata@jpwalnut.co.jp
http://www.jpwalnut.co.jp/kokuyousui/

祝 長野県立上田高等学校創立100周年



有限会社 東正
代表取締役社長 青松英和 (65期)

営業本部 〒384-0061
長野県小諸市大字加増512-5
TEL0267-23-6834
FAX0267-23-6828

モナコグループは
皆様のレジャーを応援致します

母校の班活動紹介

意気揚がる壮行会、北信越そして全国大会へ

全国・県外の強豪チームとの一戦を目指した長野県予選会が一部の種目を除いて終了した。去る六月十三日には運動班や学芸班の各出場チームが応援団のエールのもと全校生徒からの祝福と激励を受けた。北信越大会は、六月十七・十八日を中心に開催された。近年無かったバドミントン班の出場、空手男子団体組手の準優勝が輝く。以下、本校の班活動の様子・意気込みを生徒諸君等に報告して頂いた。

◆バドミントン班

絶対にあきらめない心

僕がバドミントン班に入ってから早くも三年目の春が終わろうとしています。がむしゃらにシャトルを追い続けて二年半、何度も高い壁におつかり、その壁を越えることで強くなってきました。現在の戦力の中心は十三人の二・三年生です。今年は、仲間と共に念願の北信越大会出場を果たし、勝利も掴むことができたと思いができました。

◆ハンドボール班

臥薪嘗胆

今年のハンドボール班の県大会での成績は四位でした。もちろんインターハイ出場を目標としていたのですが、程遠い結果に終わり、北信越大会でも、高いレベルの試合を見て、力の差を感じさせられました。しかし、この苦い経験を糧として、チーム一丸となって常に上を目指して頑張っていきたいと思っています。

◆男子ソフトテニス班

想い出深き日々

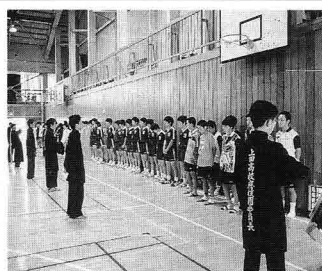
僕たちは、今までソフトテニスをやってきて気持ち良かったです。そして、先生への強い感謝の念があります。秋の新人戦は惨敗だったのですが、冬の練習がすべてを握ると思い、ミスを減らすために「無我夢中」で毎日の練習に励んできました。北信越を決めた時も、先生の「夢のようだ。」という言葉も忘れません。(三年 永井洋平)



▲東信大会優勝のバド班の面々

運動班の戦績

班	戦績
定時制	男子バスケットボール 県大会出場 女子バドミントン 団体県大会優勝→北信越大会 個人県大会ベスト4→北信越大会 男子卓球 県大会出場
山岳	男女県大会3位→北信越大会出場
男子バレーボール	県大会ベスト8
女子バレーボール	県大会ベスト8
サッカー	H.11県新人大会ベスト4、県大会出場
卓球	男女団体県大会出場、男子個人県大会出場
柔道	男子団体県大会出場、男女個人県大会出場
剣道	H.11北信越新人大会女子団体出場、男女団体県大会出場・ベスト8 男女個人県大会出場
弓道	男女団体県大会出場、男子個人県大会出場
空手	団体組手女子県8位、男子県3位→北信越大会出場(準優勝) 団体形 女子県4位、男子県3位→北信越大会出場
男子ソフトテニス	団体県3位→北信越大会出場、個人→北信越大会出場・全国大会
女子ソフトテニス	団体県大会出場、個人県大会出場
バドミントン	男子個人県大会出場、男女団体県大会出場→男子北信越大会出場
男子テニス	団体県大会出場、個人県大会出場
女子テニス	個人県大会ベスト8、団体県大会3位→北信越大会出場
陸上	県大会出場
ソフトボール	県大会出場
男子バスケットボール	県大会出場
女子バスケットボール	県大会出場
硬式野球	H.11夏県大会ベスト8 秋県大会ベスト8
軟式野球	県大会出場
ハンドボール	県大会4位→北信越大会出場
水泳	男子100m・200m平泳ぎ各6・8位、100mバタフライ8位、400mリレー・メドレーリレーともに8位 女子400mリレー・メドレーリレーともに8位 男女とも8位以上は北信越大会出場 男子背泳・個人メドレー、女子自由形・平泳ぎ・バタフライ・個人メドレー県大会出場



▲全校生徒から激励を受ける選手たち

◆棋道班

胸に夢を抱いて
棋道班では、囲碁女子団体・個人共に全国大会へ出場できることになりました。特に団体は五年連続ということで嬉しかったです。これは合宿などで相手をしてくださるOBの先輩方・先生方のおかげだと思います。本当にいつもありがとうございます。去年は一回戦敗退だったので、今年はベスト十六以上を目指して頑張ります。

(三年 中澤麻衣)

◆室内楽班

オーケストラを目指して！
私たちの活動は、主に、年に二度ある合同音楽祭に向けての練習や松尾祭での発表です。また、最も時間をかけて作り上げてゆくものは、年に一度の室内楽班定期演奏会です。班として活動が始まったのも数年前のこと、第三回定期演奏会が今年の三月に行われたばかりです。今では班員が四十人以上となり、賑わいを増すと共に、更に新しい曲に挑戦しています。

(三年 関 宏)

学芸班の活動と成績

班	活動と成績
棋道(囲碁)	H.11新人戦女子個人優勝→全国総文祭出場 男子団体県準優勝、女子団体・個人共に県大会優勝→全国大会
吹奏楽	H.11コンクール 県銀賞、アンサンブルコンテスト4チーム県銀賞
書道	H.11県書道展 銀賞2人・銅賞1人・入選3人、全国総文祭参加
混声合唱	クリスマスコンサート、県合唱フェスティバル参加
C A M	まんが甲子園出場(H.11 ベスト15)
天文気象	全国高校生月食観測会参加

私たちも、上田高校創立100周年をお祝いします。

医療法人に治会 関歯科医院
関 勇治 (77期)
関 浩治 (80期)

有限会社バルワールドハテナカ
畠中 俊哉 (78期)

城下工業株式会社
城下 徹 (78期)

昭和不動産鑑定株式会社
金子和寛 (80期)

和田龍酒造株式会社
和田澄夫 (80期)

有限会社 折真
堀部俊行 (81期)

節目を迎えた同期会

三七会という同期会

山浦哲雄

【37期】 大正一桁生まれで昭和八年入学、十三年に卒業で現在傘寿を迎えた。中学時代を偲んで三七会を春は東京で、秋は故郷の上田を中心に開いている。激動の世紀、昭和史という変遷の激しい真只中、青春時代を過ごした古城の門、いつも話題になるのは、運動会を中止、マラソン大会になったこと、プールを造成するの工事に参加、飛行場の整備に、また、太郎山の麓の射撃など戦争について話し合っている。そして、死んだ友のこと、当時の思い出に花を咲かせ、今年度の百周年の事業への期待で出席を希望している。

月例会賑やかに

深町 稔

【58期】 母校創立百周年の今年、われわれは卒業満四十

卒業五十周年記念

伊藤傳兵衛

【48期】 母校は創立百周年、四十八期は卒業五十周年の節目の年、これを記念して去る六月十四日『ホテル清風園』で同期会を開催いたしました。北沢先生、宮崎真先生、若林和正先生が御壮健で御臨席下され、多くの御示唆を与え

年になりました。

卒業三十周年を機に「五十八期会」が組織され、それ以来毎年一月に総会を開いています。回を重ねるにつれて、同期会名簿もかなり整備されてきました。来年は、我々もいよいよ還暦。そろそろ第二

上田真田まつりに参加

田中 明

【51期】 平成十二年四月二



て戴きました。六十三人の同期生が集い、信州の美酒「秀峰・菊久盛」を酌みながら思い出や近況について時の過ぎるのを忘れて語りあいました。四十八期の募金実績は目標を突破したとの報告ありしも、なお一層努力をすることとした。十月七日の母校の祝賀会での再会を誓い散会した。

の人生に入り、これからは参加者が増えていきそうです。また月例会も開かれています。

在郷者は「二火会」、在京者は「二木会」と称して、定例日に都合のつく者が集って、賑やかに語り合っている。

卒業三十年を迎えて

竹内俊隆

【68期】 遠い昔のことでも、記憶に定かなこともたくさん

十九日第十八回上田真田まつりが盛大に行われた。祭りの圧巻は武者行列で鎧、兜をまとって、テレビ放映「水戸黄門」格さん役の伊吹吾郎が真田幸村役として出演し、六人の騎馬武将以下三百余人の隊列をもって堂々と市中行列をし、沿道の市民の喝采を受け

ある。高校時代は多感な年代であるためであろう。一番新鮮なのは、部活で取り組んでいた柔道の試合、それも二年の時の記憶である。あの当時は、部活のために学校へ行っていた。午前中は授業をサボって、午後から出ていた。さて、柔道であるが、東信地区大会で、苦戦したが何とか県大会出場権を得た。なお、最終的

には北信越大会まで進出することができた。勉強の方は、ほとんどしなかったこともあり、零点や五点（百点満点で）を数字でとった記憶などある。また零点を取るのが嫌で答案をストープにくべて出て来てしまったこともある。しかし、多くの友達とも出会えたりここに書くのも遠慮するようなこともずいぶんしたが、今でも気の置ける友人を少なからず得ることができた。

教職員計報

山口忠夫先生（英語）

H11・11・10 逝去

相沢嘉孝先生（数学）

H11・3・22 逝去

保坂憲男先生（体育）

H11・12・12 逝去

OB会つうしん

運動部OB連合会

母校百周年を迎えた当番部



はバレーボール班。同窓会からの要請もあり、例年の連合会ゴルフコンペに「百周年記念コンペ」を加えることにし、百周年記念式典前日の六日（金）中軽井沢CCで開催を決めた。その予行として、六月二日に例年の一回目を開催した。好天気に恵まれたが、平日で通知を例年と違った形で出したため参加者は三十人強であった。結果は団体・個人ともバレー班が優勝し「他の班に申し訳ない」とゴルフをやらな

い横山会長は恐縮していた。（写真はゴルフコンペ開会式）

ハンドボール部

わがハンドボール部OB会は、平成十一年十月二十三日立科芙蓉カントリーにてOB会のゴルフコンペを行い、八人が参加した。

また、平成十二年一月一日には、毎年恒例の新年会を開催した。新年会では、午後から体育館で現役との交流試合を行っており、今年も若手OBを中心に三十人ほど集まった。夕方六時から懇親会を行い、四十人が参加した。

事務局 中村栄孝

祝 母校創立百周年 50期卒業生一同

記念総会（全日制）平成12年10月20日（金）於 上山田温泉 上山田ホテル

上田50会ゴルフコンパ 毎年5月・10月第3金曜日開催 次回平成12年10月20日 浅間高原CC
上田地区例会 偶数月15日 桂旅館（上田高校入口）0267-22-7836 掛川嘉一
関東地区例会 毎月第3水曜日 日本教育会館9階 喜山倶楽部 03-3554-1753 半田収一郎
関西地区50会 随時 0726-96-6321 半田仁志
定時制同期会 年1回 随時 0268-22-4729 薄井 武

母校創立100周年記念事業募金実績表

7月24日現在

期	目標額(円)	実績(円)	%
20~24期		70,000	
25期		30,000	
26期		95,000	
27期		98,000	
28期		121,000	
29期		135,000	
30期		130,000	
31期		108,000	
32期		273,000	
33期		320,000	
34期		214,000	
35期		372,000	
36期		488,000	
37期		225,000	
38期		421,000	
小計	2,000,000	3,100,000	155
39期	1,100,000	1,140,000	104
40期	1,100,000	985,000	90
41期	1,100,000	960,000	87
42期	1,100,000	1,143,000	104
43期	1,100,000	1,020,000	93
44期-5	1,600,000	1,872,000	117
44期-4	1,600,000	1,010,000	63
45期	500,000	220,000	44
46期	1,800,000	1,221,000	68
47期	1,800,000	1,850,000	103
48期	1,800,000	2,000,000	111
49期	1,800,000	1,800,000	100
50期	2,200,000	2,066,000	94
51期	2,200,000	2,515,000	114
52期	2,200,000	2,230,000	101
53期	2,200,000	2,363,844	107
54期	2,200,000	2,200,000	100
55期	2,200,000	2,234,840	102
56期	2,200,000	2,220,000	101
57期	2,200,000	2,632,000	120
58期	2,200,000	2,297,000	104
59期	2,200,000	2,210,000	100
60期	2,200,000	2,153,000	98
61期	2,200,000	2,210,000	100
62期	2,200,000	1,325,000	60
63期	2,200,000	824,000	37
64期	2,200,000	2,186,900	99

期	目標額(円)	実績(円)	%
65期	2,200,000	2,230,590	101
66期	2,200,000	992,000	45
67期	2,200,000	573,000	26
68期	2,200,000	1,422,600	66
69期	2,200,000	1,146,000	52
70期	2,200,000	2,225,000	101
71期	1,900,000	1,013,440	53
72期	1,900,000	1,350,000	71
73期	1,900,000	1,120,000	59
74期	900,000	497,000	55
75期	900,000	285,000	32
76期	900,000	380,000	43
77期	900,000	238,400	26
78期	900,000	312,500	35
79期	900,000	389,000	43
80期	600,000	312,000	52
81期	600,000	218,500	36
82期	600,000	298,000	50
83期	600,000	222,500	37
84期	600,000	328,000	55
85期	600,000	405,000	68
86期	500,000	227,000	45
87期	500,000	541,000	108
88期	500,000	542,000	108
89期	500,000	492,000	98
90期	500,000	535,500	107
91期	500,000	635,000	127
92期	500,000	599,500	120
93期	500,000	393,400	79
94期	500,000	622,000	124
95期	500,000	486,100	97
96期	500,000	480,000	96
97期	500,000	608,000	122
98期		0	
匿名		68,842	
会員計	100,000,00	72,207,456	72
PTA		0	
会友		22,030,000	
町村会		0	
上田市		0	
坂城町		400,000	
北御牧村		0	
教職員		260,000	
有志		1,500,000	
総合計		96,397,456	

編集委員(期)
 横山 二男(47)
 香増 幸一(55)
 堀内 文(64)
 田村 武(61)
 池川 修三(67)
 市川 泉(69)
 高橋 明(70)
 酒井 万里(70)
 小田 亨(73)
 土屋 陽一(73)
 小宮 陽一(73)
 春原 英子(88)
 相談役 佐藤 専太郎(44-4)

▽編集委員十一人のうち三人が、諸事情で本号の編集に携わることができなくなり、急きよ、補充の委員候補者を探した。交渉に当たった結果、次の編集委員の構成で本号を作り上げた。
 ▽各面それぞれに分担して原稿材料を家に持ち帰り編集を仕上げ、そして、校正、再校校了の段どりをへて、新委員も第一歩を踏み出した。今後の活動に期待したい。

編集後記

新任の事務局長は、58期の池田隆夫氏。

100周年募金

各期100%達成を

母校への寄贈品

を募金に託し、記念事業のすべてが成功裡に行われることを願って、各期募金の一〇〇%達成の心意気が望まれる。

卒業三十周年を迎え、68・69・70期の三期合同で母校へ記念品贈呈を行った。

体育館の床保護用マットで秋の母校創立百周年祝賀会ならびに会員大会で初使用される。

寄贈冊子

和学友会が

50年ぶりの画集複製

同窓会への寄贈冊子の中に珍しい冊子が贈られた。

事務局長交代

同窓会事務局長が七月十日付で交代した。

それは、和学友会(現在の東部町和地区から母校へ通学した生徒の会で、井出賢次会長(46期)で、太平洋戦争敗戦時の昭和二十一年当時、在学中の約三十人の生徒が描いた『画集』を複製した物。

『画集』が五十年ぶりに発見され、だれもが記憶になく是非複製したいという希望でA3判をB4判に編集し直し最近のカラーコピーの技術を駆使し、たこ糸で和綴じに手作りをした物で「みんなに当時の記憶を蘇らせてくれると喜ばれている」という。

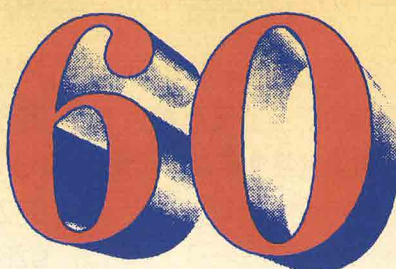
同窓会取扱図書のご案内

お申し込みは同封郵便振替用紙で。(送料共)

1. 同窓会会員名簿 (1990年版・同窓会編) ￥4,000
2. 上田高等学校史「草創編」 (明治8年～明治32年・倉沢 剛著) ￥1,500
3. 上田高等学校史「中学前編」 (明治33年～大正15年・柳沢文秋著) ￥3,000
4. 上田高等学校史「中学後編」 (昭和2年～昭和22年・校史編集会編) ￥3,000
セット価格 3.4.の二冊一組 ￥5,000
5. 上田高等学校史「高校第一編」 (昭和23年～48年・校史編集会編) ￥3,000
6. 高校風土記「上田高校ものがたり」 (毎日新聞102回連載・林邦雄記者著) ￥1,800
7. 上田高校柔道会史(柔道会編) ￥5,000
8. 上田高校野球部史(野球部後援会編) ￥1,000
9. ブロンズ「ミニ校歌碑」 (47期卒業30周年記念作品) ￥2,500
10. 戦後上田高校野球部史 (昭和21年～32年) 新美欣也(48期)編集 ￥4,000

祝 上田高等学校100周年

60期の皆さん、募金のご協力
 ありがとうございました



10月7日(土)
 100周年記念祝賀会でお会いしましょう

期 (昭和37年卒業)

代議員、100周年募金委員